

令和2年度第1回三条市幼児教育推進会議録（概要）	
日 時	令和2年7月30日（木）15：00～16:30
会 場	市役所栄庁舎3階 大会議室
出席者	<p>委 員：中野会長、石黒副会長、大竹委員、近藤委員、唐沢委員、土田委員、長谷部委員、五十嵐委員、星野委員（欠席委員）酒井委員</p> <p>事 務 局：栗林教育部長 子育て支援課…平岡課長、 梨本子どもの育ちサポートセンター長、 樋山主任、竹中幼保小連携推進員</p> <p>小中一貫教育推進課…生方指導主事</p> <p>報道機関：三條新聞 傍 聴 者：なし</p>
会 議 内 容	
梨本センター長	<p>【開 会】</p> <p>それでは、定刻となりましたので、これから令和2年度第1回幼児教育推進会議を開催させていただきます。</p> <p>本日は、大変お忙しいところ、お集まりをいただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>任期替えにあたり、現在正副会長が不在であることから、会長が選出されるまでの間、会の進行をさせていただきます子どもの育ちサポートセンターの梨本でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>この幼児教育推進会議は、平成22年度から開催させていただいており、委員の任期を2年としていることから、今回の会議は令和2年度及び3年度の新たな委員の方々による初回の会議となります。委嘱につきましては、誠に恐縮でございますが、委嘱状をお席に置かせていただき、交付に代えさせていただきますと存じます。</p> <p>それでは、続きまして 栗林教育部長が挨拶申し上げます。</p>
栗林部長	<p>【挨 拶】</p> <p>教育部長の栗林でございます。</p> <p>本日はお忙しい中、令和2年度第1回三条市幼児教育推進会議に御参集いただき、誠にありがとうございます。また、日頃から当市の幼児教育施策に御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。</p> <p>委員の皆様方におかれましては、各関係団体からの御推薦により、快く委員をお引き受けいただき、あらためて感謝申し上げます。</p>

<p>梨本センター長</p>	<p>2年間の任期となりますが、何卒よろしくお願いいいたします。</p> <p>さて、ここ数年の幼児教育に関する国の動向を振り返ってみますと、平成29年度末には、幼稚園教育要領、認定こども園教育・保育要領及び保育所保育指針が改定、平成30年度から施行されております。これら3つの要領、方針について幼児教育に関する記載がほぼ共通化され、それまで福祉施設と位置付けられていた保育所が、「重要な幼児教育の場」でもあるということが明確に示されたというところであります。</p> <p>また、昨年10月からは、急速な少子化の進行及び幼児教育・保育の重要性に鑑み、総合的な少子化対策を推進する一環として、子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図るために幼児教育・保育の無償化が実施されております。</p> <p>こうした状況の中、市といたしましても、幼児期の教育は子どもたちの生涯にわたる人格形成の基礎を育てる上で極めて重要な役割を担っているという認識の下、平成28年度策定の「第2次幼児教育推進プラン」により「生きる力の基礎を育てる」ことを目標として取組を進めておるところでございます。</p> <p>この第2次幼児教育推進プランは令和4年度までの7年間を実施期間としており、平成28・29年度の2年間、平成30年度から令和2年度の3年間、令和3・4年度の2年間をひとつの区切りとして取組を行っているところでございます。今年度はその中間3年間の3年目で、これまでの取組について振り返りをしつつ、最後の2年間に向けて取組内容の一層の充実を図っていく必要があると考えているところでございます。</p> <p>本日は、本事業について、幼児教育の現場で日々、子ども達と向き合っておられる皆様方からの忌憚のない御意見等を頂戴できればと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>本日の出席者数でございますが、10名の委員のうち9名が出席となっております。三条市幼児教育推進会議要綱の6条 第2項の規定にあります半数以上の委員の出席がありますので、本会議は成立しております。</p> <p>続いて、資料の御確認をお願いします。</p> <p>本日、お席にお配りしております資料は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「第1回三条市幼児教育推進会議次第」 ・「委員名簿」及び裏面の「座席表」 ・別紙資料 1～5でございます。 <p>この他に事前に送付し、本日御持参をお願いしました資料として、</p>
----------------	--

	<p>会長から御挨拶をお願いいたします。</p> <p>【挨拶】</p>
中野会長	<p>改めまして中野でございます。第2次三条市幼児教育推進プランがちょうど中間に入ってきております。委員の皆様におかれましては、これまでの成果、そして課題をつきつめていただき、三条市の子ども達にとって、よりよいプランを作っていただければと思っております。皆様の御力添えをいただければと思っております。よろしく願い申し上げます。</p>
梨本センター長	<p>それでは、ここからは、中野会長に進行をお任せしたいと思います。よろしく願いします。</p>
中野会長	<p>次に、副会長の選任について、いかが取り扱うか御意見を賜りたいと思っておりますので、御発言をお願いいたします。</p>
近藤委員	<p>事務局に一任してはいかがでしょうか。</p>
中野会長	<p>それでは、副会長について事務局いかがでしょうか。</p>
平岡課長	<p>それでは、副会長ですが、幼児教育に幅広い知見があり、実際に日々実践者として御活躍されていらっしゃる石黒委員が適任と思われませんが、いかがでしょうか。</p> <p>(拍手)</p>
中野会長	<p>皆様の拍手がございましたので、石黒委員に三条市幼児教育推進会議副会長をお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、副会長は副会長席に移動をお願いいたします。</p> <p>副会長から御挨拶をお願いいたします。</p>
石黒副会長	<p>改めましてよろしく願いいたします。2008年、ちょうど子育て支援課ができました年に三条に来ております。三条市のため、皆様のために働かせていただきたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
中野会長	<p>それでは、早速、次第5、議題に入りたいと思っております。</p> <p>会議の終了は概ね午後4時30分を考えておりますので、皆様の御協力</p>

	<p>をお願いいたします。</p> <p>まず、(1)三条市幼児教育推進プラン（第2次）について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
平岡課長	<p>新しい委員さんがおられますので、最初に三条市幼児教育推進プランの内容について、御説明させていただきます。</p> <p>【三条市幼児教育推進プランについて説明】</p>
中野会長	<p>これについては、協議ではなく、説明ということですが、不明な点など何か質問はございませんか。</p>
中野会長	<p>それでは、次の議題に移らせていただきます。</p> <p>議題(2)の令和元年度幼児教育推進プラン実施状況報告について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
梨本センター長	<p>【令和2年度幼児教育推進プラン実施状況についての説明】</p>
中野会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>これは、報告ということですが、御質問はございませんか。</p>
長谷部委員	<p>実施状況17ページ、保育参観・授業参観の実施についての質問です。</p> <p>アンケート結果にある、保育所、幼稚園の職員が授業参観、授業参画をしなかった、あるいは小学校の職員が、保育参観をしなかったという回答がありますが、なぜ、しなかったのか市では把握しているのでしょうか。</p>
梨本センター長	<p>実施しなかった理由につきましては、幼児施設と学校側との都合が合わなかったということで、認識しております。</p>
中野会長	<p>アンケートの調査様式で行わなかった理由については記載する欄はなかったと思います。時間的な問題が想定されるということですね。</p>
梨本センター長	<p>そうです。市としては、予定された行事の中で授業参観、授業参画の時間がとれなかったということが理由として考えております。</p>

長谷部委員	<p>時間、日程的に余裕がなかったということですが、実施できるようすり合わせはしていかないのですか。今後、保育参観、授業参観、授業参画を行ったという回答が多くなるように、改善はしていかないのでしょうか。</p>
平岡課長	<p>時間調整がつかなかったとお答えいたしました。この設問に限らず、アンケートの結果において「行わなかった」「実施しなかった」という回答が多々ございましたことに対し、一つ一つ追い切れていない面もあると反省しているところでもあります。</p> <p>先程、会長からアンケートの様式についてお話がありましたが、今後は、具体的にしっかり書いていただき、その中で、必要に応じては各施設に伺わせていただきお話を聞くという対応も取らなければならないと考えております。</p> <p>また、委員からどのように改善していくのかという御質問がありましたが、御指摘のとおりであり、改善点を見出していくことこそがアンケートの意義だと捉えておりますので、今後はしっかりと行ってまいりたいと考えております。</p>
中野会長	<p>職員が小学校の授業に参画したかという設問ですが、71%が参画しなかったという回答がありました。想定していることとしては、生活科の授業や保育所の遊び、発表会等をお互い行き来するやり方であったり、やらなかった理由ではなく、どのような形でやっていけるのか、取組の事例等を吸いあげていければいいのではないかと思います。</p> <p>例えば、保育園等のお楽しみ会に小学校の先生を招いたり、生活科の授業が中心となってくるかと思いますが、その中に園児を招くなど、具体的な事例を紹介し合うことで、お互いの子どもについて理解していけるよう検討していただければと思います。</p>
中野会長	<p>他に御質問はありませんか</p>
土田委員	<p>重点項目3 家庭への支援の充実の中の眠育推進事業について2点質問をお願いいたします。1点目、眠育の調査について、瑞穂学園、四つ葉学園、三条おおじま学園を指定されていますが、市ではモデル地区を指定しながら、全市に眠育事業を拡大していく方針なのかお聞かせください。</p> <p>2点目、モデル地区を指定することによって、指定された学園内の学</p>

	<p>校については研修の充実が図られていきますが、年々、教員の異動が早まっている中で、眠育を継続、定着させていくために、市としてどのような支援をしていこうと考えているのかお聞かせください。</p>
梨本センター長	<p>1点目につきましては、市として全市に広げていくことが最終目的と考えております。教職員の異動への対応につきましては、毎年研修の実施もしておりますし、保護者に向けた家庭教育講座を通じて、眠育の内容について理解していただければと思っております。</p>
土田委員	<p>眠育の意義やすばらしさは理解しておりますが、保護者の方には睡眠調査を毎日書いていただき、教員はそれを点検したり、また、保護者には家庭での支援を要請したり、相当な労力だと思います。眠育だけでなく、コロナウイルスの対応等で学校側はかなり大変な現状がある中で、取組の良さは理解していますが、教員がまかないきれない状況があります。現場の現状と併せて、市の方で人員を配置するなどの施策を考えていただけるとありがたいと思っております。</p>
平岡課長	<p>毎日睡眠時間を記入する作業、それを先生方が確認するという作業は確かに大変だと思います。しかし、市としての基本的な眠育の考え方としましては、そのプロセスこそが眠育を進める上で大切な要素なのではないかとも考えているところであります。</p> <p>他方で、現場の実務が多大になっているという現状につきましては、眠育の趣旨をしっかりとおさえつつも、事務の簡略化・合理化は考えていかなければならないものと捉えております。</p>
中野会長	<p>大学の方では、グーグルなどを活用しています。アンケート等の集計の問題については、システム活用を考えていただければと思います。</p>
土田委員	<p>ICT 環境を取り入れていくことはすばらしいことだと思いますし、これからこのような方向に進んでいくことは理解していますが、実際に機器が入った時に機器を誰かが運用していかなければなりません。その人員を外部からいただくとありがたい。それを効率化を図りながらと言われる中で、自主努力に求められると現場の中では非常に難しい現状であることを御理解いただきたいと思います。</p>
唐沢委員	<p>事務局の答えをはっきりさせたいのですが、睡眠調査を全市に広げて</p>

梨本センター長	<p>いくのか、眠育を全市に広げていくのかでは意味合いが違ってくると思います。また、令和2年度の計画を見ても、3つのモデル地区しか示されていませんが、調査を全市に広げていくのですか。</p> <p>市としては眠育の取組をやっていただける学校を一つ一つ増やしていくことを考えており、睡眠調査はその中での取組と考えていただきたいと思います。</p>
中野会長	<p>眠育をすすめることと、睡眠調査を進めることでは取組のレベルが違ってくるということだと思います。</p> <p>市としては、眠育の必要性を理解していただきたいというお考えは分かりました。</p>
平岡課長	<p>補足させてください。眠育は、言うまでもなくまずは睡眠の重要性を理解いただくことです。睡眠調査を何のためにやっているのかと考えたときに、現時点においては、調査の作業そのものが眠育の理解を進め、重要性を意識させていくことにつながっていると捉えていることから、基本的には現在の手法で対応していきたいと思っており、監修に入っている三池先生にも御相談しながら、より有効な活用ができるよう進めていきたいと思っております。</p>
星野委員	<p>上の子が年長なので眠育についての講話があり、2週間の調査を行うことを聞きました。保護者と先生の負担を考えると、調査対象を2つに分けたり、調査期間を1週間ごとにしたり、アンケートの集計を外部委託する等も1つの方法だと思いました。第三者がアンケートを集計することでよい結果につながっていくのではないかと思います。</p>
中野会長	<p>調査のやり方も大事ですが、何のために調査を実施しているのかを伝えていただければと思います。</p> <p>それでは、質疑も出つくしたようですので、議題(2) 令和元年度幼児教育推進プラン実施状況報告について御承認いただけますでしょうか。</p> <p>(承認)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、議題(3) 令和2年度三条市幼児教育推進プラン実施計画につきまして事務局より説明をお願いいたします。</p>

梨本センター長	【令和2年度幼児教育推進プラン実施計画について説明】
中野会長	では、このことについて質疑を求めます。
唐沢委員	<p>説明の中に、新型コロナウイルス感染拡大を受けてという説明がありました。例年通りであればこの計画でよいと思いますが、このような状況を受けて、市から取組内容について提案はないのでしょうか。</p> <p>例えば、施策1の「運動遊び」であれば保育園、幼稚園での制限はないのか、小学校では実際に運動内容、やり方の制限、プールは完全に取やめています。その中での運動遊びの提案をしていく必要があるのではないのでしょうか。</p> <p>また、今年度は、新型コロナウイルスの影響で体力テストを実施しないことになっているので、来年度、何を参考に効果を検証していくのかこの状況を踏まえてのお考えをお聞かせください。</p>
平岡課長	<p>事前に会長からも新型コロナウイルス感染症対応について、委員の皆様にご説明する必要があるのではないかと、御指導をいただいたところでもあります。</p> <p>御指摘のとおり、今年度の計画の中では、新型コロナウイルス感染症対応については全く触れておりません。通常のことを通常に実施していくことが難しい状況の中で、これもだめ、あれもだめということではないかと4月から考えてまいりました。公立所長会議などにおいては、実際に活動を実施するためにどう対応していくかと話し合ってきたところでもあります。</p> <p>御指摘のとおり、各行事等については、基本的には例年と同じ形では実施できないと考えております。一つ一つの取組の対応については御説明いたしましたが、新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえながら、例えば運動遊びのやり方、自然体験におけるバスの車中の対応等、今、3密や消毒と様々な対応がある程度確立されてきた中で、一つ一つ慎重に実施対策を検討しつつ進めていきたいと考えているところであります。</p>
中野会長	このような状況の中で、素朴な疑問ですが保育園、幼稚園の遊具使用制限はどのようになっていますか。

近藤委員	園庭の遊具は、制限をかけていません。室内の運動につきましては、道具の制限、3密にならないように人数制限し保育を工夫しています。
大竹委員	園庭は制限していません。室内の遊具につきましては、消毒ができない物は出していませんし、少人数での活動を工夫しています。
石黒副会長	園庭の遊具は制限していません。室内は可能な限り子どもの手が触れるところは消毒をしています。園ではかなり神経を使い保育を行っています。
中野会長	園ではそれぞれ工夫されていますが、市で「家庭版運動遊びプログラム」を作成してあります。新型コロナウイルス感染症の影響で子ども達は運動不足になりがちですので家庭でもできる運動遊び、親子触れ合い遊びをぜひ、ホームページ等で発信していただければありがたいです。
中野会長	最後に合同研修会について御聞かせください。オンラインでの研修開催と御話がありましたが、すべて園からの参加なのでしょうか。三条市の保育士はどこかに集まっての参加なのでしょうか。
樋山主任	合同研修会を開催するにあたり、すべての施設に ICT 環境の調査を行いました。ICT 環境を整えることが難しい施設は、庁舎に場所を準備しての参加となりました。
中野会長	新型コロナウイルス感染症の状況の中では、保育所、幼稚園の方でも、研修等で活用できると思いますので、ぜひ ICT 環境の充実を御努力いただければと希望しております。
中野会長	それでは、質疑も出つくしたようですので、議題(3) 令和2年度三条市幼児教育推進プラン実施計画について御承認いただけますでしょうか。 (承認)
中野会長	ありがとうございました。これで本日の議題は全て終わります。それでは、最後に次第の6「その他」でございます。 事務局の方で用意していることはございますか。

平岡課長	<p>本日は、様々な御意見をいただき、ありがとうございました。本日の御意見を参考にし、今年度の事業を実施していきたいと考えております。</p> <p>そこで、次回会議の開催時期につきまして、御連絡させていただきます。次回の会議は、本日御審議いただいた令和2年度の実施計画の進捗状況の中間報告と併せて進捗管理のアンケートについて御意見を頂く機会として、1月頃に開催したいと考えております。</p> <p>日程が決まりましたら、早めに御案内をさせていただき、併せて資料についても事前に送付させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
中野会長	<p>それでは、今ほど事務局より説明がありましたが、次回の開催については、1月頃、後日事務局から連絡があるということですので、よろしくお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、本日予定をしておりました内容は、すべて終了いたしました。皆様の御協力誠にありがとうございました。</p> <p>以上で、第1回三条市幼児教育推進会議を閉会いたします。お疲れ様でした。</p> <p>【終了】（1時間31分）</p>